

海外経済展望

2009年10月



調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/thinktank/research/>

【目 次】

米国	I－（１～７）
欧州	II－（１～６）
原油価格	III－（１～２）

◆本資料は2009年10月1日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

◆本資料に関するご照会は、下記あてお願いいたします。

欧米経済・市場動向グループ

米国経済・金利：下田（Tel：03-3288-4527 Mail：shimoda.yusuke@jri.co.jp）

欧州経済・金利：大竹（Tel：03-3288-4739 Mail：otake.shigehisa@jri.co.jp）

原油動向：大竹（Tel：03-3288-4739 Mail：otake.shigehisa@jri.co.jp）

米国経済概説（2009年10月）

1. 米国経済の現状：景況感に明るさも、実体経済は厳しい状況

足許の米国経済は、景気回復期待の高まりから、景況感が改善傾向。もっとも、途半ばの在庫調整、個人の信用残高の減少など、実体経済は悪化が持続。

2009年7～9月期実質GDPは、自動車買い替え支援策や、景気対策の効果などから、5四半期ぶりのプラス成長となる見通し。

2. トピックス

①雇用情勢

8月の非農業雇用者数は、過去2回の景気後退期のボトムを上回るペースまで減少幅が縮小。もっとも、雇用者全体の動きに先行する派遣サービス業雇用者数はなお減少が持続。また、マンパワー社が公表する採用DIによると、企業の採用意欲は年末にかけて一段と低下する見通しで、雇用環境は依然として厳しい状況。

また、失業率は7月に一旦低下したものの、8月は再び悪化。縁辺労働者や、経済情勢を理由にパートタイムに甘んじている者も含めた「広義失業率」は統計開始以来最悪の水準まで上昇。雇用環境の悪化持続に伴い、賃金の伸び鈍化も続いており、個人消費を圧迫。

②自動車見通し

米国では、7月末から始まった連邦政府の自動車買い替え支援策により、8月の自動車販売台数が大幅に増加。鋳工業生産も押し上げられるなど一定の波及効果が看取。もっとも、自動車販売台数を要因分解すると、失業率の上昇や逆資産効果による下押し圧力が根強い構図。消費者の自動車購入意欲は最悪期から脱しつつあるものの、①買い替え支援策は8月下旬に所定の予算払底に伴い終了したこと、②失業率が26年ぶりの水準（広義失業率は統計開始以来最悪）にあること、③賃金の伸び鈍化が続いていること、などから、先行きの自動車販売は反動で落ち込むリスク。

弊社の景気見通しを基に今後の自動車販売台数を予測したところ、10～12月期には大幅な反動減が避けられず、その後も年率換算で900万台前後の低水準で推移する見通し。自動車各社の在庫調整は進んでいるものの、強気の増産計画の行方は不透明な状況。

③金融情勢

住宅価格は前年比下落ペースが鈍化する一方で、商業用不動産価格は下落に歯止めがかからず。FEDの貸出態度サーベイによると多数の金融機関が、商工業向け貸出の融資態度を緩和するのは「2010年後半以降」と回答しており、企業に対する金融面からの活動制約は今後も続く公算大。

一方、景気悪化に伴う延滞の増加を受け、各種不良債権償却率は急上昇。金融機関経営はなお厳しくなる方向。

なお、FDICの四半期レポートによると、FDICの預金保険準備金は破綻金融機関の増加を受け、問題金融機関総資産の30分の1程度にまで急減。財務状況悪化により、FDICは加盟銀行に向こう3年間分の預金保険料の前払いを要求へ。これにより、約450億ドルの資金が積み増されるものの、FDIC自身は2013年までの銀行破綻処理コストの1000億ドルのうち、約半分が本年7～9月期までに発生するとみており、抜本的改善には程遠い状況。また、厳しい経営状況が続く金融機関からの多額の保険金徴収は、財務状況を一段と悪化させ、金融機関にとってさらなる経営圧迫要因に。

3. 景気・金利見通し

＜景気見通し：景気対策進捗も停滞感の強い状況が持続＞

米国経済は7～9月期以降、自動車買い替え支援策のほか、公共事業および減税の効果から、プラス成長に復帰する見通し。もっとも、①雇用・所得環境の悪化持続、②住宅市場の低迷持続による逆資産効果、③外需の低迷、などが重石となり、その後も極めて停滞感の強い状況が続く見込み。

2010年前半は景気対策効果の息切れ感から、再びマイナス成長に。

＜金利見通し：長期金利は上昇圧力増大の懸念＞

FEDは当面、ゼロ金利政策（0.00～0.25%）と、長期国債や民間負債の買い入れなどによる金融安定化に引き続き注力する見通し。

長期金利は、大規模な景気対策に伴う財政悪化懸念のほか、新興国を中心にくすぶる米国債売却論などを背景に、上昇圧力が次第に強まっていく見通し。

景況感に明るさはみられるものの、実体経済は依然厳しい状況

<企業部門>

各地区連銀の製造業景況指数は改善傾向。もっとも、マクロでみた出荷・在庫バランスは底打ちしたものの、依然大幅マイナスとなっており、在庫調整は道半ば。

<個人部門>

8月の小売売上高は前月比+2.7%と、過去3年間で最大の増加。自動車買い替え支援策による押し上げが顕著。もっとも、家計の消費者信用残高は7月が前月比▲0.9%と、6ヵ月連続の減少で、貯蓄率も高水準での推移が持続。今後、力強い消費の回復持続は期待薄。

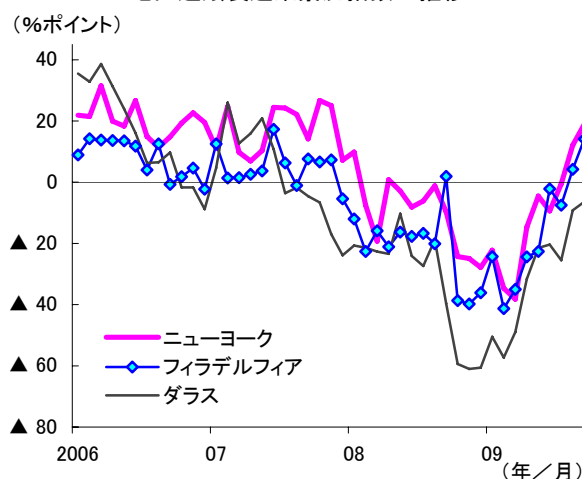
<経常収支>

2009年4～6月期の経常収支は▲988億ドルと、01年以来最小の赤字幅。主因は内需低迷による貿易赤字の縮小。経常収支対名目GDP比も▲2.8%と、1999年以来の低水準に。

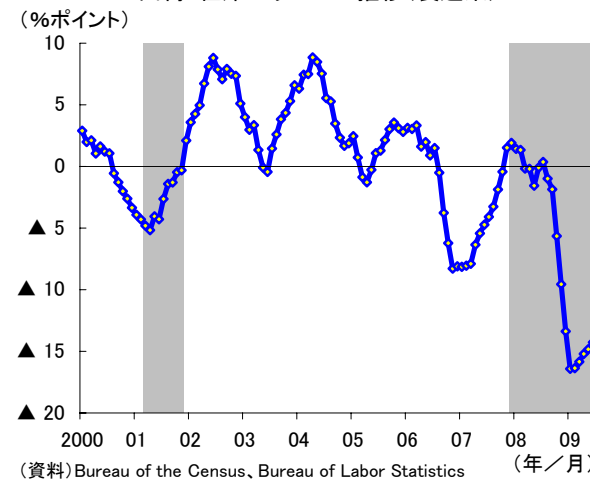
<09年7～9月期GDP見通し>

09年7～9月期実質GDPは、自動車買い替え支援策による個人消費の押し上げや、連邦政府による景気対策効果などから、5四半期ぶりのプラス成長となる見通し。

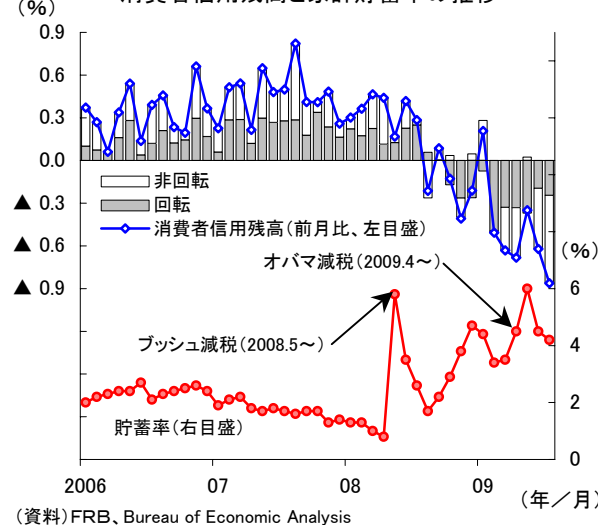
地区連銀製造業景況指数の推移



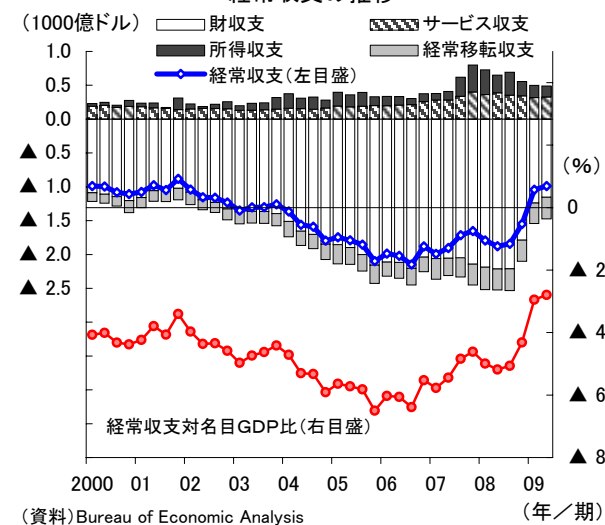
出荷・在庫バランスの推移(製造業)



消費者信用残高と家計貯蓄率の推移



経常収支の推移

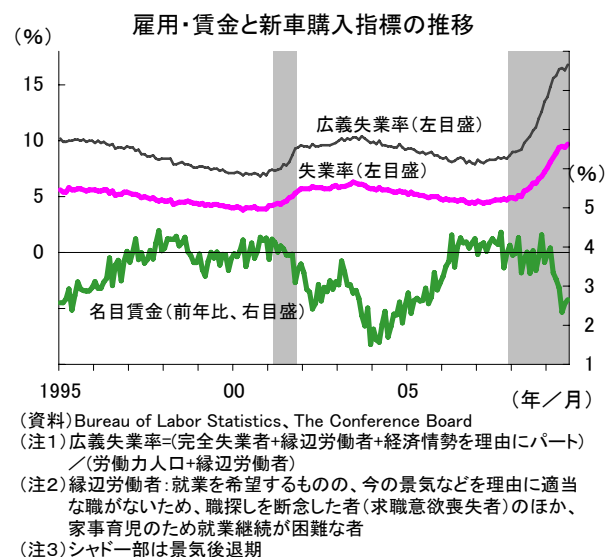
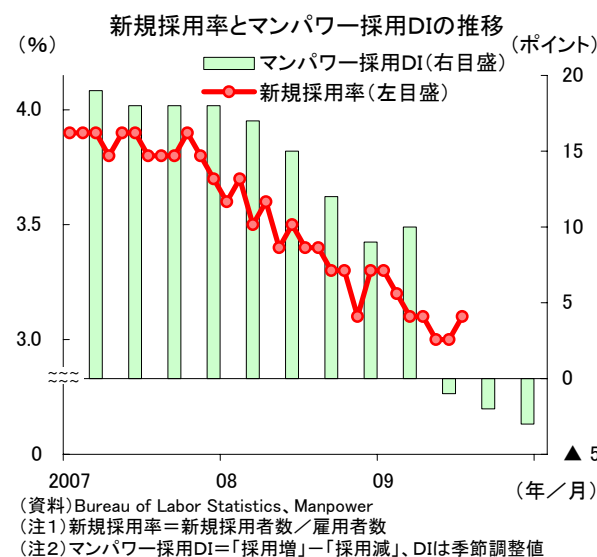
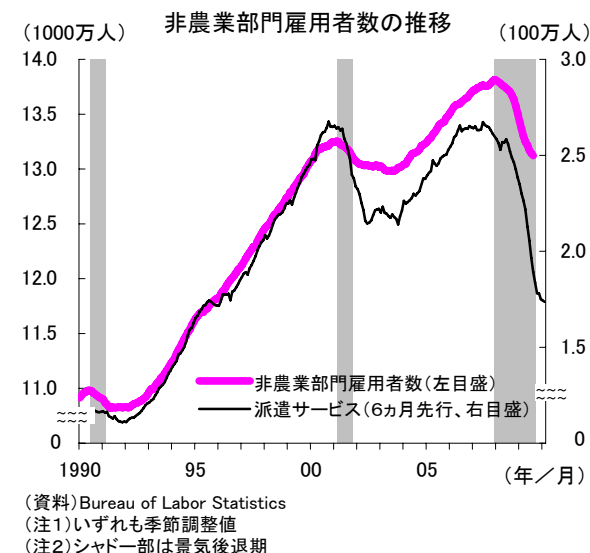
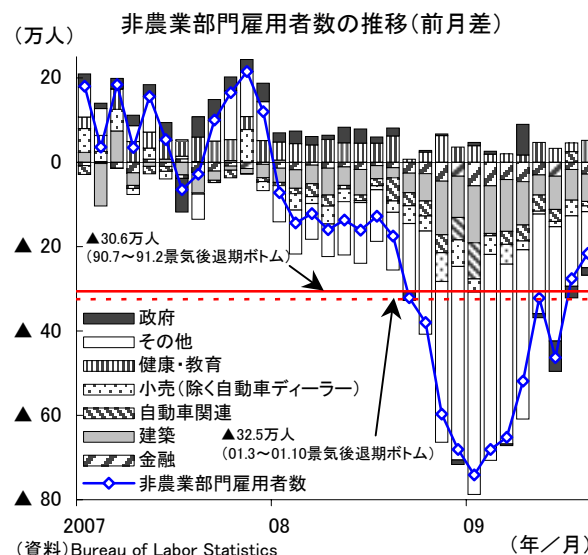


企業の採用意欲は年末にかけて一段と低下。賃金は伸び鈍化が持続

8月の非農業雇用者数は前月差▲21.6万人と、過去2回の景気後退期のボトムを上回るペースまで減少幅が縮小。もっとも、雇用者全体の動きに先行する派遣サービス業雇用者数はなお減少が持続。また、マンパワー社が公表する採用DI（「採用増」－「採用減」）は、09年10～12月期が▲3と、統計開始以来最低。企業の採用意欲は年末にかけて一段と低下する見通しで、雇用環境は依然として厳しい状況。

また、失業率は7月に一旦低下（6月：9.5%→7月：9.4%）したものの、8月は9.7%と再び悪化。縁辺労働者や、経済情勢を理由にパートタイムに甘んじている者も含めた「広義失業率」は16.8%と、統計開始以来最悪の水準まで上昇。雇用環境の悪化持続に伴い、賃金の伸び鈍化傾向も続いており、個人消費を圧迫。

※ 7月の失業率低下は、労働市場からの退出者（非労働力人口）が増加したことによる影響（9月海外経済展望参照）。

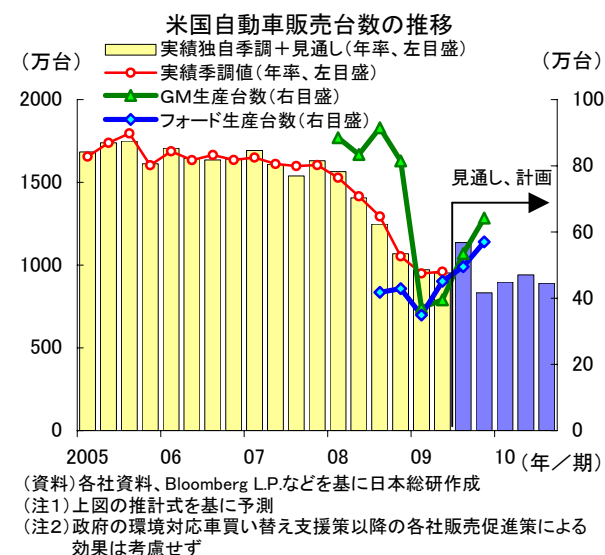
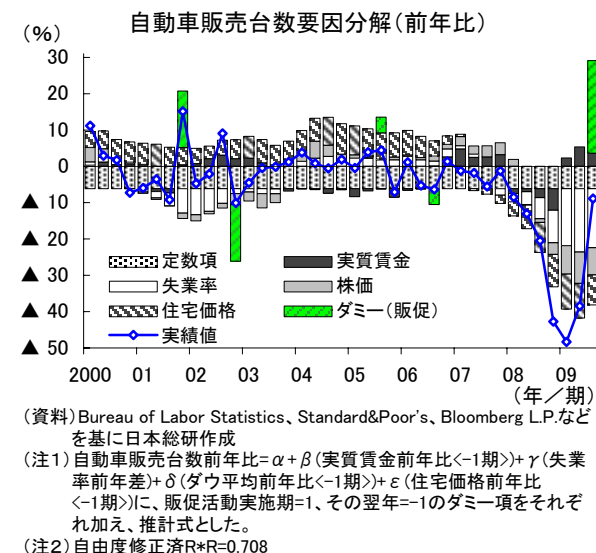
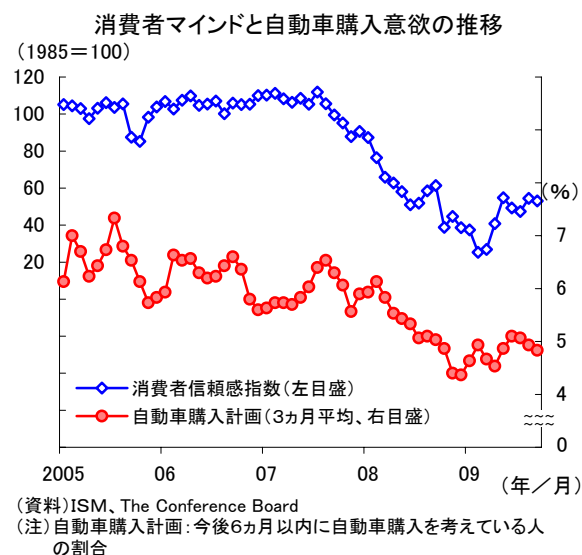
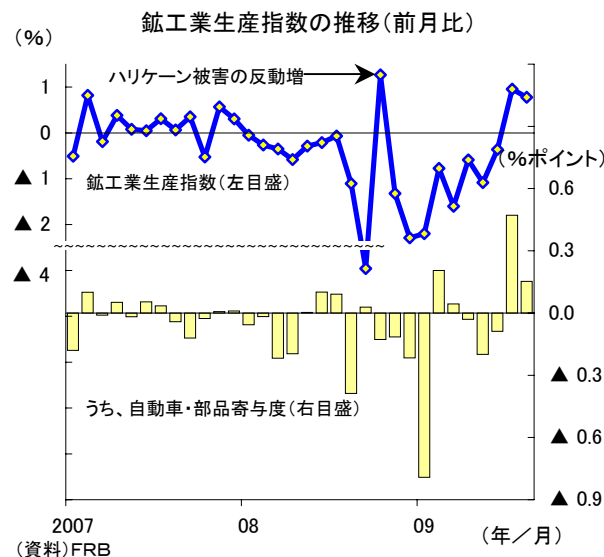


雇用・所得環境の悪化などから低迷持続が予想される自動車販売

米国では、7月末から始まった連邦政府の自動車買い替え支援策により、8月の自動車販売台数が大幅に増加。鉱工業生産も押し上げられるなど一定の波及効果が看取。もっとも、自動車販売台数を要因分解すると、失業率の上昇や逆資産効果による下押し圧力が根強い構図。消費者の自動車購入意欲は最悪期から脱しつつあるものの、①買い替え支援策は8月下旬に所定の予算払底に伴い終了したこと、②失業率が26年ぶりの水準（広義失業率は統計開始以来最悪）にあること、③賃金の伸び鈍化が続いていること（前頁参照）、などから、先行きの自動車販売は反動で落ち込むリスク。

弊社の景気見通しを基に今後の自動車販売台数を予測したところ、10～12月期には大幅な反動減が避けられず、その後も年率換算で900万台前後の低水準で推移する見通し。自動車各社の在庫調整は進んでいるものの、強気の増産計画の行方は不透明な状況。

※予測について、政府の環境対応車買い替え支援策以降に実施されている各社販売促進策の効果は考慮せず。

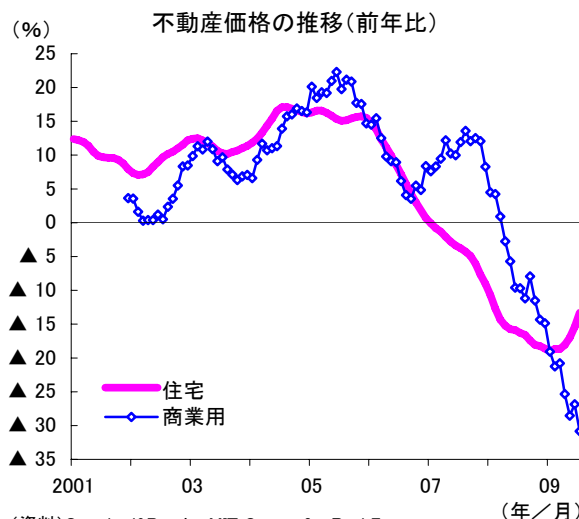


商業用向けローンが金融機関の重石に。監督機関のFDICも財務状況が悪化

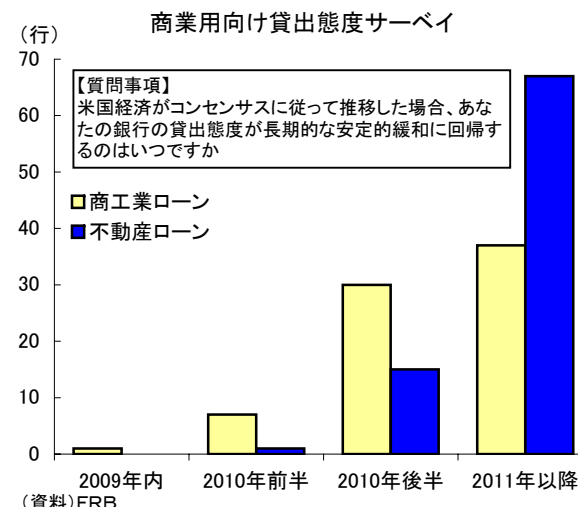
住宅価格は前年比下落ペースが鈍化する一方で、商業用不動産価格は7月で前年比▲30.8%と、下落に歯止めがかからず。FEDの貸出態度サーベイによると多数の金融機関が、商工業向け貸出の融資態度を緩和するのは「2010年後半以降」と回答しており、企業に対する金融面からの活動制約は今後も続く公算大。

一方、景気悪化に伴う延滞の増加を受け、各種不良債権償却率は急上昇。金融機関経営はなお厳しくなる方向。

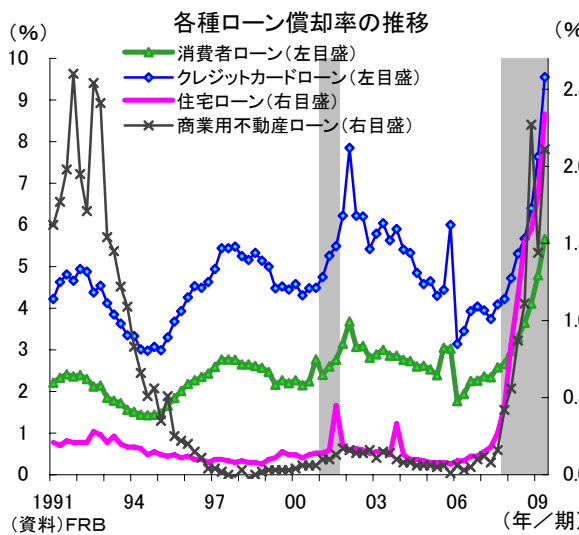
なお、米連邦預金保険公社（FDIC）の四半期レポートによると、FDICの預金保険準備金は破綻金融機関の増加を受け、問題金融機関総資産の30分の1程度にまで急減。財務状況悪化により、FDICは加盟銀行に向こう3年間の預金保険料の前払いを要求へ。これにより、約450億ドルの資金が積み増されるものの、FDIC自身は2013年までの銀行破綻処理コストの1000億ドルのうち、約半分が本年7～9月期までに発生するとみており、抜本的改善には程遠い状況。また、厳しい経営状況が続く金融機関からの多額の保険金徴収は、財務状況を一段と悪化させ、金融機関にとってさらなる経営圧迫要因に。



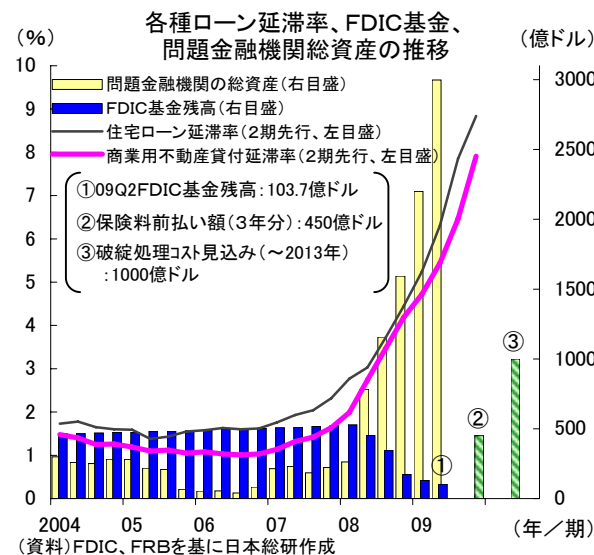
(資料)Standard&Poor's, MIT Center for Real Estate
(注)住宅は主要20都市の価格指数



(資料)FRB
(注)「投資適格級向け」、「非投資適格級向け」の各種ローンに対する回答の合計



(資料)FRB
(注)シャドー部は景気後退期



景気対策進捗も停滞感の強い状況が持続。長期金利は上昇圧力増大の懸念

<景気見通し>

米国経済は7～9月期以降、自動車買い替え支援策のほか、公共事業および減税の効果から、プラス成長に復帰する見通し。もっとも、①雇用・所得環境の悪化持続、②住宅市場の低迷持続による逆資産効果、③外需の低迷、などが重石となり、その後も極めて停滞感の強い状況が続く見込み。

2010年前半は景気対策効果の息切れ感から、再びマイナス成長に。

<金利見通し>

FEDは当面、ゼロ金利政策（0.00～0.25%）と、長期国債や民間負債の買い入れなどによる金融安定化に引き続き注力する見通し。

長期金利は、大規模な景気対策に伴う財政悪化懸念のほか、新興国を中心にくすぶる米国債売却論などを背景に、上昇圧力が次第に強まっていく見通し。

米国経済成長・物価見通し

（四半期は季調済前期比年率、%、%ポイント）

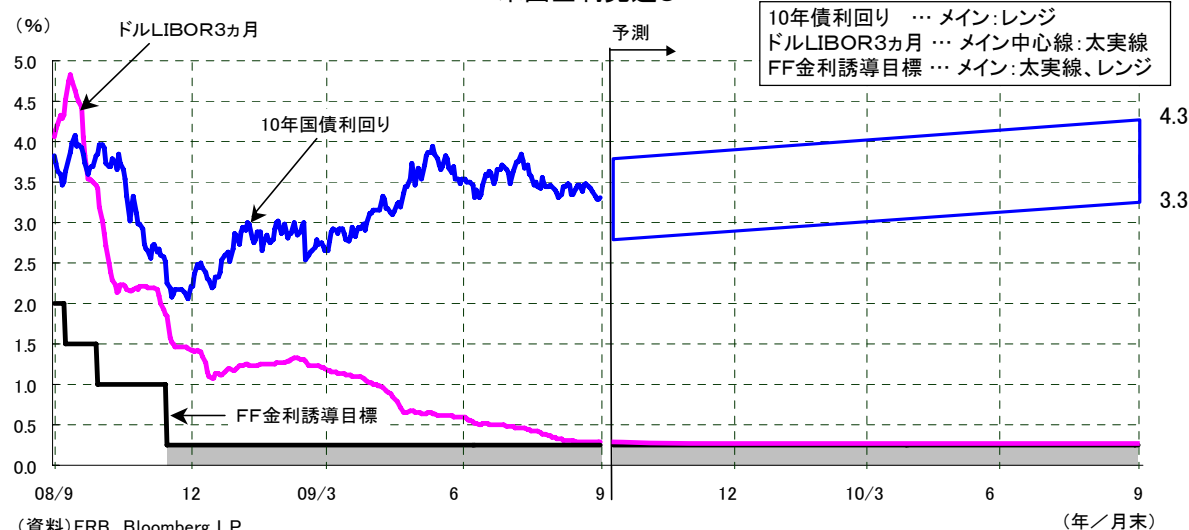
	2008年		2009年						2010年		
	10～12	(実績)	1～3	4～6	7～9	10～12	(予測)		1～3	4～6	7～9
実質GDP	▲ 5.4	0.4	▲ 6.4	▲ 0.7	2.2	0.7	▲ 2.7	▲ 0.1	▲ 0.4	0.1	
個人消費	▲ 3.1	▲ 0.2	0.6	▲ 0.9	2.4	0.2	▲ 0.7	0.0	0.1	0.2	
住宅投資	▲ 23.2	▲ 22.9	▲ 38.2	▲ 23.3	▲ 9.0	▲ 3.7	▲ 23.4	▲ 2.5	▲ 1.3	▲ 0.7	
設備投資	▲ 19.5	1.6	▲ 39.2	▲ 9.6	▲ 4.9	▲ 2.9	▲ 18.1	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 1.2	
在庫投資	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 2.4	▲ 1.4	0.2	0.1	▲ 0.9	0.0	0.1	0.2	
政府支出	1.2	3.1	▲ 2.6	6.7	4.1	4.0	2.4	0.7	▲ 1.8	▲ 0.5	
純輸出	0.5	1.2	2.6	1.7	0.3	0.0	1.2	▲ 0.0	0.0	▲ 0.0	
輸出	▲ 19.5	5.4	▲ 29.9	▲ 4.1	6.2	0.9	▲ 11.9	▲ 1.4	▲ 0.4	0.7	
輸入	▲ 16.7	▲ 3.2	▲ 36.4	▲ 14.7	3.1	0.4	▲ 16.4	▲ 1.1	▲ 0.5	0.9	
実質最終需要	▲ 4.9	0.7	▲ 4.2	0.6	2.0	0.6	▲ 1.8	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 0.1	
消費者物価	1.6	3.8	▲ 0.0	▲ 1.2	▲ 1.6	1.4	▲ 0.4	2.5	1.8	1.4	
除く食料・エネルギー	2.0	2.3	1.7	1.8	1.4	1.3	1.6	1.2	1.0	1.0	

予測

（資料）Bureau of Economic Analysis, Bureau of Labor Statistics

（注）在庫投資、純輸出の年間値は前年比寄与度、四半期値は前期比年率寄与度。消費者物価は前年（同期）比。

米国金利見通し



（資料）FRB, Bloomberg L.P.

（年／月末）

膨張が続くFEDのバランスシート。性急な資産圧縮は市場混乱再発の恐れも

FEDは9月23日のFOMCで、前回と同様、ゼロ金利政策（FFレート誘導目標を0.00～0.25%のレンジに設定）の維持と、バランスシート拡大による金融市場安定化策の継続を決定。

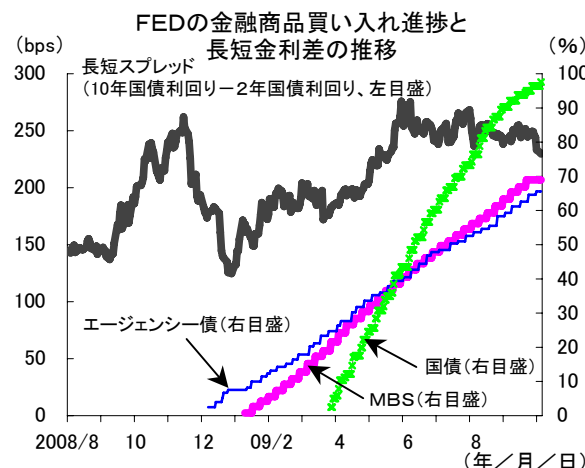
声明では、経済活動が「上向いた」と、景気判断を前回からさらに前進させたものの、雇用悪化や逆資産効果のほか、所得の伸び悩みなどから、当面、経済活動は弱い状況が続くと示唆。

また、金融市場が落ち着きを取り戻すなか、FEDは前回の国債買い入れプログラムに続き、住宅ローン担保証券と政府機関債の買い入れプログラムの終了時期についても、当初の年末から来年3月末に延長し、買い入れペースを緩やかにすることを発表。もっとも、資産買い入れを停止しても、仮に銀行券発行残高を大幅に上回る長期性資産の売り切りオペに踏み切るとなると、再び市場の混乱を招来する恐れがあるだけに、異常に膨張しているFEDのバランスシートを圧縮するのは困難な情勢。

FOMC声明(要旨)

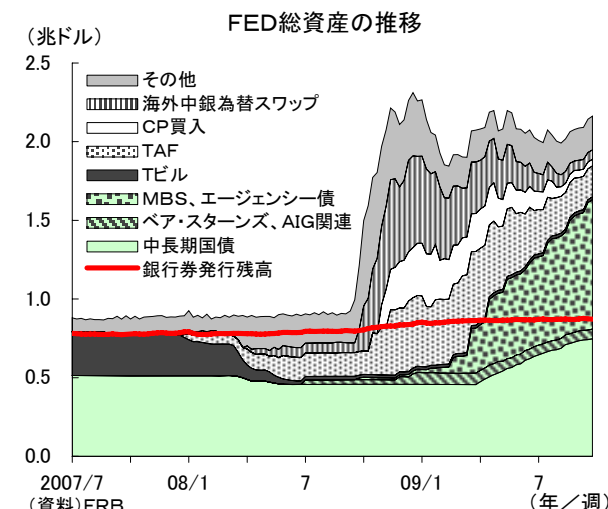
前回(8月12日)		今回(9月23日)
・0～0.25%のレンジ(据え置き) ・経済状況が長期にわたって異例な低水準を正当化する可能性が高いと引き続き想定(時間軸効果)	FFレート (誘導目標)	・0～0.25%のレンジ(据え置き) ・経済状況が長期にわたって異例な低水準を正当化する可能性が高いと引き続き想定(時間軸効果)
経済活動は底入れしつつあるとみられる。金融市場はここ数週間にさらに改善。家計支出には引き続き安定の兆しがみられるが、失業継続や所得の伸び悩み、住宅資産の減少などによって依然として抑制。企業は投資を縮小し、人員を削減。当面、経済活動は弱い状況が続く可能性が高い。	景気判断	経済活動は厳しい下降局面から上向いたとみられる。金融市場はさらに改善し、住宅部門も活発に。家計支出は安定しつつあるが、失業継続や所得の伸び悩み、住宅資産の減少などによって依然として抑制。企業は投資を縮小し、人員を削減するも、そのペースは減速。当面、経済活動は弱い状況が続く可能性が高い。
エネルギーなどの商品価格が最近上昇したものの、当面、抑制された状態が続くと予想。	インフレ認識	長期的なインフレ期待は安定しており、当面、抑制された状態が続くと予想。
・住宅ローン担保証券の買い入れ(年末まで1兆2500億ドル) ・政府機関債の買い入れ(年末まで2000億ドル) ・長期国債の買い入れ(10月末までに3000億ドル) など →バランスシートの規模と内容を監視し、信用・流動性プログラムを適切に調整する意向	非伝統的 金融政策	・住宅ローン担保証券と政府機関債の買い入れ時期をそれぞれ来年3月末まで延長

(資料)FRBを基に日本総研作成



(資料)FEDERAL RESERVE BANK of NEW YORK, Bloomberg L.P.を基に日本総研作成

(注)MBS、エージェンシー債の進捗は拡大後の買い取り枠(それぞれ1兆2500億ドル、2000億ドル)を買い取り開始時から分母として算出



(資料)FRB

(注)背景が緑色の項目は長期資金に分類される項目。ただしTALFは供給ベースが遅く全体に占める割合が小さいため、その他に合算

欧州経済概説（2009年10月）

1. ユーロ圏景気の現状と展望

【景気の現状】

ユーロ圏景気は、域内各国の景気対策効果により、一時的に持ち直しの動き。もっとも、足許の生産はリーマン・ショック前の約8割の水準。4～6月期の設備稼働率も70.3%と過去最低水準。

【ドイツの雇用情勢】

欧米主要国において雇用情勢の悪化が持続するなか、ドイツでは、政府が操業時間短縮による雇用維持を積極的に推進。7月のドイツ失業率は7.7%と前月比横ばいとなるなど、足許の悪化ペースは他国対比緩やかであり、操短制度の効果を看取可能。一方、①単位労働コストの上昇、②政府の財政負担増といった負の側面も。

①単位労働コストの上昇…企業が余剰人員を抱え続けるため、単位労働コストは急上昇。こうした状況は、企業の競争力に悪影響。

②政府の財政負担増…操短労働者助成金支給件数は、本年初から4月までに200万件を突破。この他にも健康保険料率の引き下げや、社会保障費の負担など、ドイツ政府は雇用・福祉対策に多額の財政出動を迫られる見込み。財政悪化は長期金利の上昇を招来し、景気回復の足枷になるリスク。

ドイツでは9月27日の総選挙の結果、大連立の一翼を担っていたSPDが大敗し、CDU/CDSとFDPの保守中道連立政権が発足する見通し。新政権の雇用対策の詳細は現時点で不透明ながら、これまでは選挙を意識して雇用維持に政策の重点が置かれていたこともあり、今後は雇用悪化が顕在化してくる懸念も。

【景気の見通し】

政府の景気対策効果が顕在化するなか、当面持ち直し傾向が続く公算。もっとも、①世界景気低迷に伴う輸出の伸び悩み、②雇用情勢の急速な悪化を背景とする個人消費低迷、③内外需の落ち込みによる設備投資の減少などが、景気の下押し圧力として作用し続けるため、持続的な回復には至らない見通し。

インフレ率は、製品労働需給の大幅な緩和を背景にコアインフレ率の伸び鈍化が続くとみられ、総合ベースでゼロ近辺での推移が続く見通し。

2. ユーロ圏金利見通し

【金融政策・長期金利】

ECBは、現行の信用緩和政策を当面継続する見通し。

独10年国債利回りは、景気低迷が金利低下に作用するものの、景気刺激策や税収減に伴う財政赤字拡大を背景に、徐々に上昇圧力が強まっていく見通し。

3. 英国景気の現状と展望

【景気の現状】

英国景気は、金融業などサービス業を中心に引き続き低調。家計部門は、雇用・所得情勢の悪化に歯止めがかかっておらず、個人消費の本格的な回復は期待薄。

【景気の見通し】

政府の景気対策により年末にかけて下げ止まる見込み。もっとも、①家計のバランスシート調整、雇用悪化を背景とした個人消費の低迷、②主力産業である金融業の低迷、③内外需の落ち込みによる設備投資の減少が、景気の下押し圧力として作用し続ける結果、年明け以降の景気は再び弱含む見通し。

インフレ率は、エネルギー価格下落の影響が他国比やや遅れて顕在化するほか、景気悪化に伴うコアインフレ率の低下が続くとみられ、年内は緩やかに低下。年明け以降は1%台後半で推移する見込み。

4. 英国金利見通し

【金融政策・長期金利】

BOEは、量的緩和政策を当面継続する見通し。

英10年債利回りは、景気低迷が金利低下に作用するものの、景気刺激策などに伴う財政悪化を主因に、上昇圧力が強まる見通し。

ユーロ圏経済：景気対策効果により一段の悪化は回避も、総じて低迷

ユーロ圏景気は、域内各国の景気対策効果により、一時的に持ち直しの動き。

<企業部門>

8月のユーロ圏PMI総合指数は6ヵ月連続で上昇。とりわけ、在庫調整が進む製造業を中心に改善傾向が持続。

もともと、足許の生産はリーマン・ショック前の約8割の水準。4～6月期の設備稼働率も70.3%と過去最低水準。

また、企業倒産件数は住宅バブル崩壊の後遺症が深刻なスペインに続いて、ドイツなどでも増勢が強まっており、金融機関の不良債権が増大している公算大。金融システム不安は完全には払拭されず。

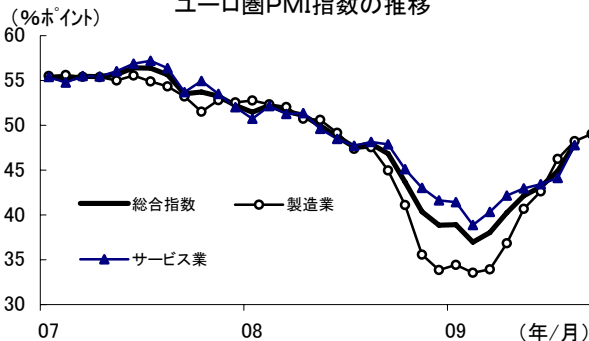
<家計部門>

8月のユーロ圏新車販売台数は、域内各国の販売支援策の効果により、前年比+9.9%と4ヵ月連続で増加。

もともと、雇用情勢が悪化するもとのでは、単なる需要の先食いに終わり、むしろ10年の新車販売台数を大きく減少させる恐れ。とりわけ、販売台数を大きく伸ばしたドイツでは、9月2日に新車販売支援策を打ち切っており、今後、反動減が顕在化する見込み。

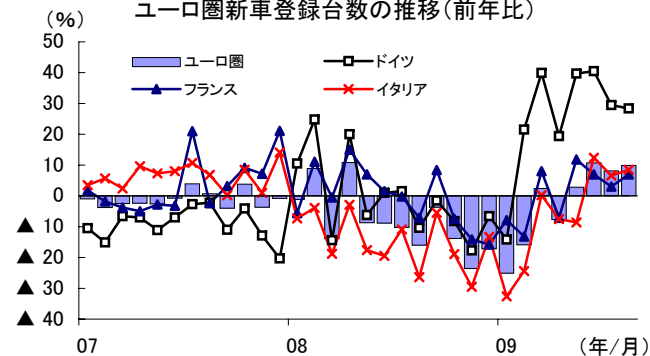
9月の消費者物価指数（速報値）は前年比▲0.3%（8月：同▲0.2%）。4ヵ月連続のマイナスとなった。

ユーロ圏PMI指数の推移



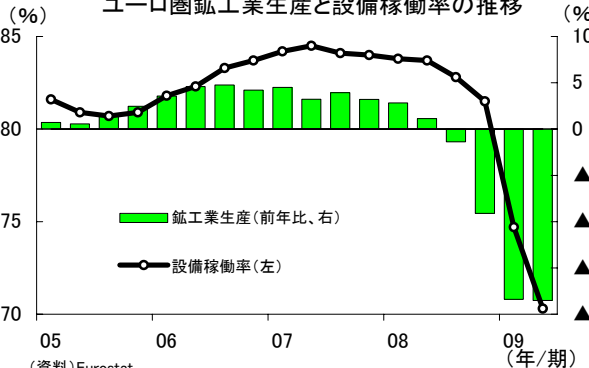
(資料)Markit

ユーロ圏新車登録台数の推移(前年比)



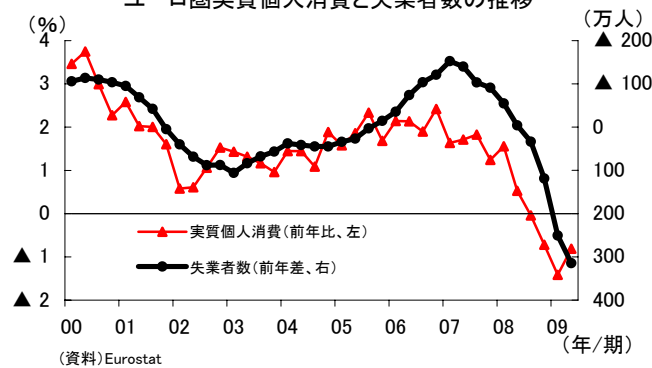
(資料)ACEA

ユーロ圏鉱工業生産と設備稼働率の推移



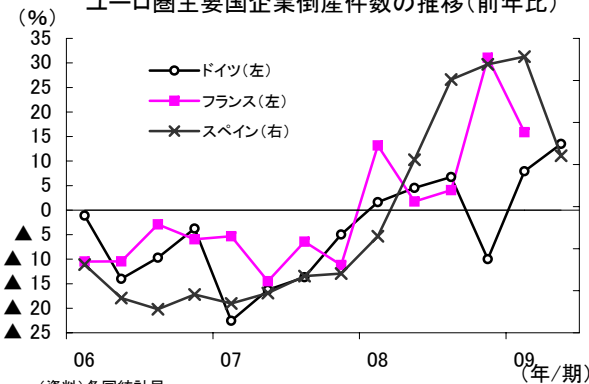
(資料)Eurostat

ユーロ圏実質個人消費と失業者数の推移



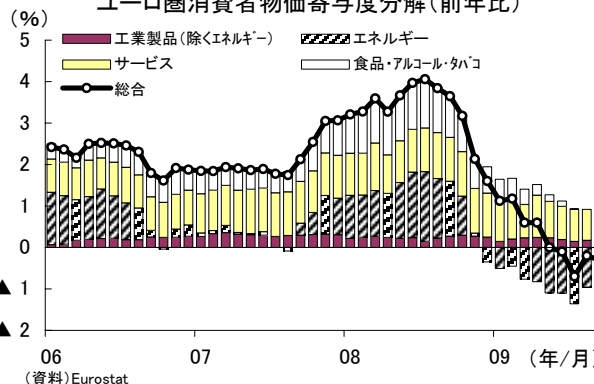
(資料)Eurostat

ユーロ圏主要国企業倒産件数の推移(前年比)



(資料)各国統計局

ユーロ圏消費者物価寄与度分解(前年比)



(資料)Eurostat

(株)日本総合研究所 海外経済展望 2009年10月

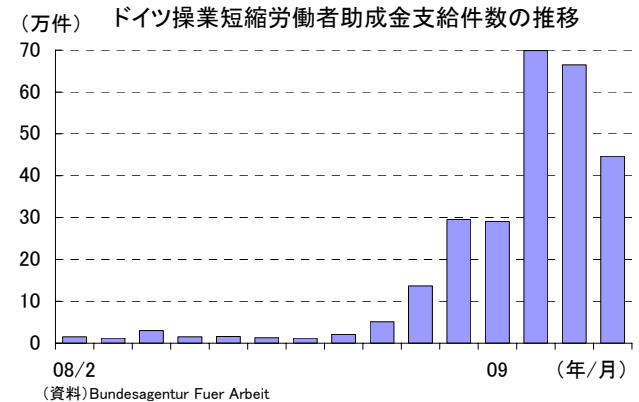
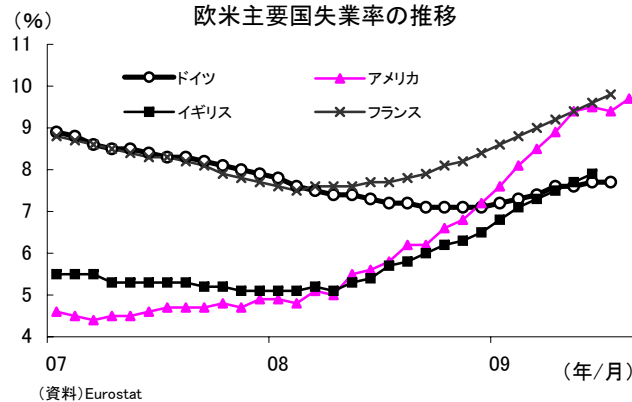
ドイツの雇用情勢：操短制度が一時的に下支え。先行きは楽観できず

欧米主要国において雇用情勢の悪化が持続するなか、ドイツでは、政府が操業時間短縮による雇用維持を積極的に推進。7月のドイツ失業率は7.7%と前月比横ばいとなるなど、足許の悪化ペースは他国対比緩やかであり、操業短縮労働者助成金制度（操短制度）の効果を看取可能。一方、①単位労働コストの上昇、②政府の財政負担増といった負の側面も。

①単位労働コストの上昇…企業が余剰人員を抱え続けるため、単位労働コストは急上昇。こうした状況は、企業の競争力に悪影響。

②政府の財政負担増…操短労働者助成金支給件数は、本年初から4月までに200万件を突破。この他にも健康保険料率の引き下げや、社会保障費の負担など、ドイツ政府は雇用・福祉対策に多額の財政出動を迫られる見込み。財政悪化は長期金利の上昇を招来し、景気回復の足枷になるリスク。

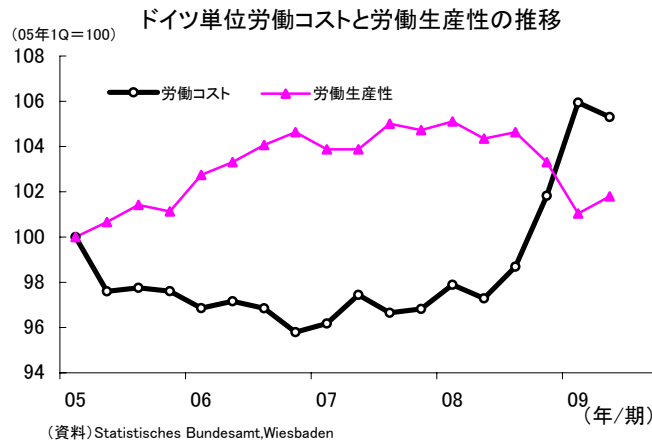
ドイツでは9月27日の総選挙の結果、大連立の一翼を担っていたSPDが大敗し、CDU/CDSとFDPの保守中道連立政権が発足する見通し。新政権の雇用対策の詳細は現時点で不透明ながら、これまでは選挙を意識して、雇用維持に政策の重点が置かれていたこともあり、今後は雇用悪化が顕在化してくる懸念も。



<操業短縮労働者助成金制度>

企業の操業時間の短縮によって、従業員給与が10%以上減額になる場合、雇用主が連邦雇用庁に助成金の申請をすれば、減額分給与の一部を政府が負担する制度。雇用カットの抑制が目的。従業員は労働が行われなかった時間に対して、相当する給与の60～67%を支給される。

(資料)報道資料



ドイツ連邦議会の政党別議席数

	選挙前	選挙後	増減
キリスト教民主・社会同盟 (CDU/CDS)	222	239	17
社会民主党 (SPD)	221	146	▲ 75
自由民主党 (FDP)	61	93	32
左派党 (Left party)	53	76	23
緑の党 (Greens)	51	68	17

(資料)各種報道を基に日本総研作成

(株)日本総合研究所 海外経済展望 2009年10月

英国経済：雇用・所得情勢の悪化が持続

英国景気は、金融業などサービス業を中心に引き続き低調。

<企業部門>

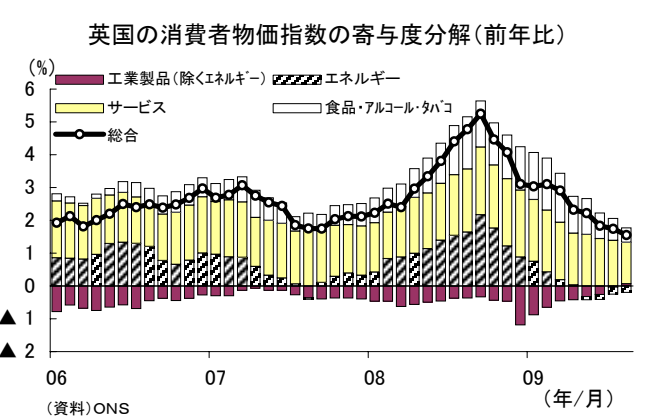
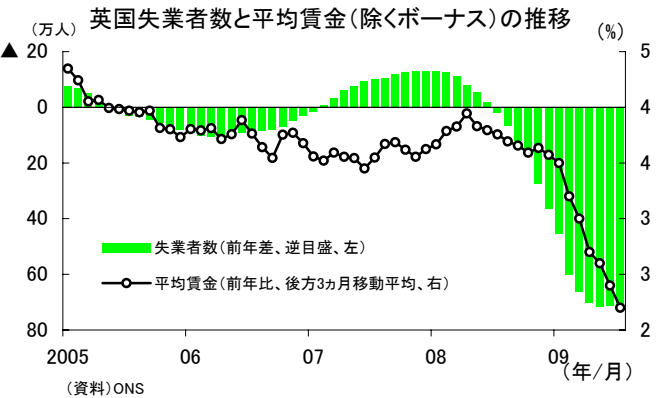
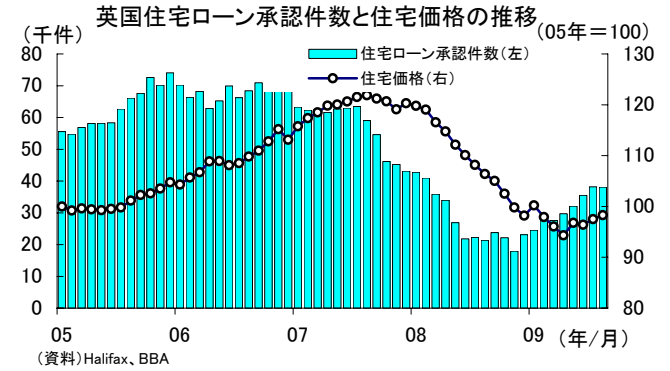
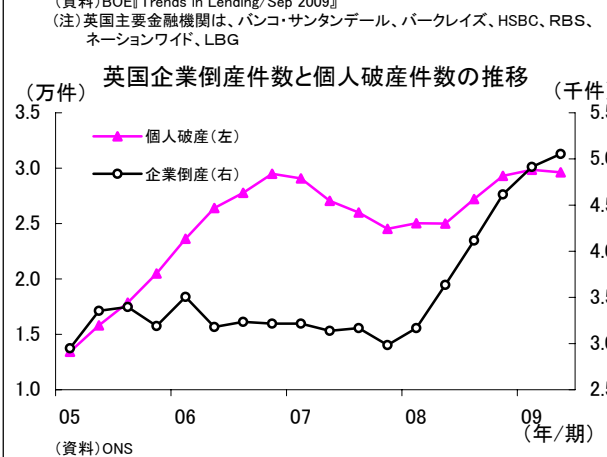
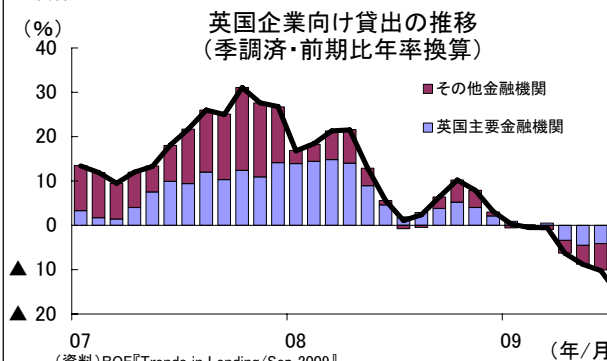
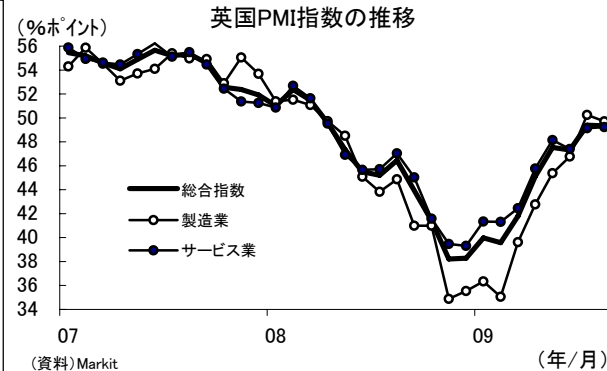
英国PMI指数は09年入り後から上昇トレンドが続いていたものの、8月にかけて頭打ち。7月まで上昇を牽引してきた製造業の改善が一服。

金融面では、6月にかけて企業向け貸出の減勢が拡大。海外金融機関を中心に企業向け貸出抑制の動きが加速。背景には、企業の設備投資意欲の減退に加え、金融機関のリスク回避の動きも。企業倒産件数が6四半期連続で増加しているほか、住宅ローンや消費者ローンの返済行き詰まりなどから、個人破産件数も高水準で推移しており、金融機関の不良債権が増大している公算大。

<家計部門>

8月のハリファックス住宅価格指数は小幅ながら2ヵ月連続で上昇し、安定化の兆し。住宅価格下げ止まりが消費マインドを下支えしている可能性。もっとも、住宅価格に先行性を持つ住宅ローン承認件数は8月にかけて頭打ちとなっており、改善の持続性は疑問。雇用・所得情勢の悪化には歯止めがかかっておらず、個人消費の本格的な回復は期待薄。

8月のCPIは、エネルギー価格の下落を受け、前年比+1.6%と騰勢鈍化。今後も景気後退に伴うコアインフレ率の低下が進むとみられ、伸び鈍化が続く公算大。



(株) 日本総合研究所 海外経済展望 2009年10月

欧州経済見通し：持ち直しの動きは一時的。持続的な回復は期待薄

先行きのユーロ圏景気は、政府の景気対策効果が顕在化するなか、当面持ち直し傾向が続く公算。もっとも、①世界景気低迷に伴う輸出の伸び悩み、②雇用情勢の急速な悪化を背景とする個人消費低迷、③内外需の落ち込みによる設備投資の減少などが、景気の下押し圧力として作用し続けるため、持続的な回復には至らない見通し。

インフレ率は、今後エネルギー価格の下押し影響が減衰するものの、製品労働需給の大幅な緩和を背景にコアインフレ率の伸び鈍化が続くとみられ、2010年春にかけて総合ベースでゼロ近辺での推移が続く見通し。

先行きの英国景気は、政府の景気対策により年末にかけて下げ止まる見込み。もっとも、①家計のバランスシート調整、雇用悪化を背景とした個人消費の低迷、②主力産業である金融業の低迷、③内外需の落ち込みによる設備投資の減少が、景気の下押し圧力として作用し続ける結果、年明け以降の景気は再び弱含む見通し。

インフレ率は、エネルギー価格下落の影響が他国比やや遅れて顕在化するほか、ユーロ圏と比較して柔軟な労働市場や企業の価格設定行動を映じて、景気悪化に伴うコアインフレ率の低下が続くとみられ、年内は緩やかに低下。年明け以降は1%台後半で推移する見込み。

<欧州各国経済・物価見通し>

(前年比、実質GDPの四半期は季節調整後前期比年率、%)

		2008年		2009年					2010年		
		10~12	(実績)	1~3	4~6	7~9	10~12	(予測)	1~3	4~6	7~9
ユーロ圏	実質GDP	▲7.0	0.7	▲9.5	▲0.5	1.1	0.1	▲4.0	▲0.5	▲0.3	▲0.1
	消費者物価指数	2.3	3.3	1.0	0.2	▲0.4	▲0.1	0.2	0.2	1.0	1.0
	ドイツ	実質GDP	▲9.4	1.3	▲13.4	1.3	1.1	▲0.1	▲5.3	▲0.5	▲0.3
		消費者物価指数	1.6	2.9	0.8	0.3	▲0.2	0.3	0.3	0.8	0.7
	フランス	実質GDP	▲5.5	0.4	▲5.3	1.4	0.6	0.2	▲2.4	▲0.3	▲0.1
		消費者物価指数	1.8	3.2	0.6	▲0.2	0.1	0.8	0.3	0.8	1.0
英国	実質GDP	▲6.9	0.6	▲9.6	▲2.3	0.1	0.0	▲4.6	▲0.4	▲0.3	▲0.2
	消費者物価指数	3.9	3.6	3.0	2.1	1.5	1.3	2.0	1.5	1.8	1.8

(資料)Eurostat, 各国統計局

→ 予測

(株)日本総合研究所 海外経済展望 2009年10月

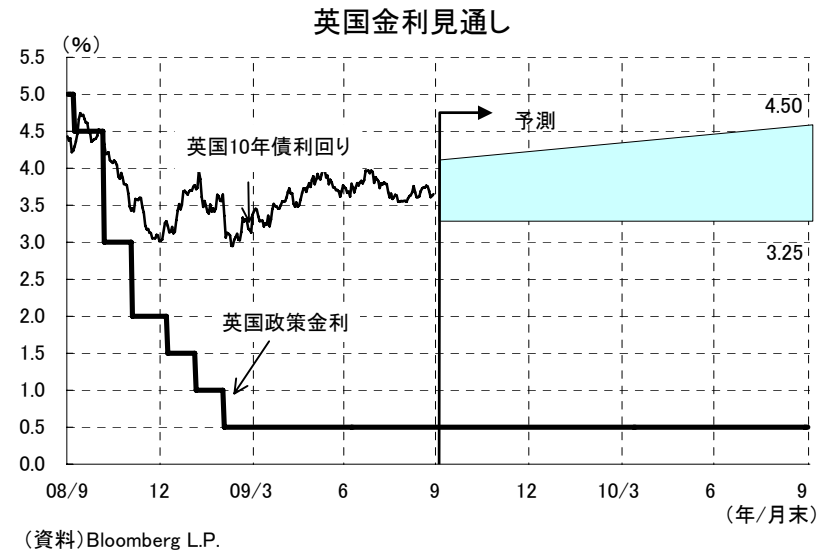
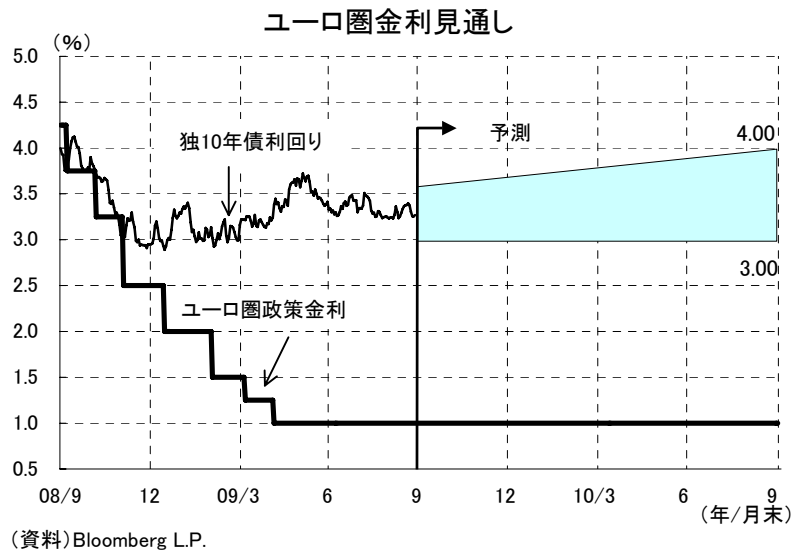
欧州金利見通し：ユーロ圏、英国とも量的緩和を継続

ECBは、現行の信用緩和政策を当面継続する見通し。

独10年国債利回りは、景気低迷が金利低下に作用するものの、景気刺激策や税収減に伴う財政赤字拡大を背景に、徐々に上昇圧力が強まっていく見通し。

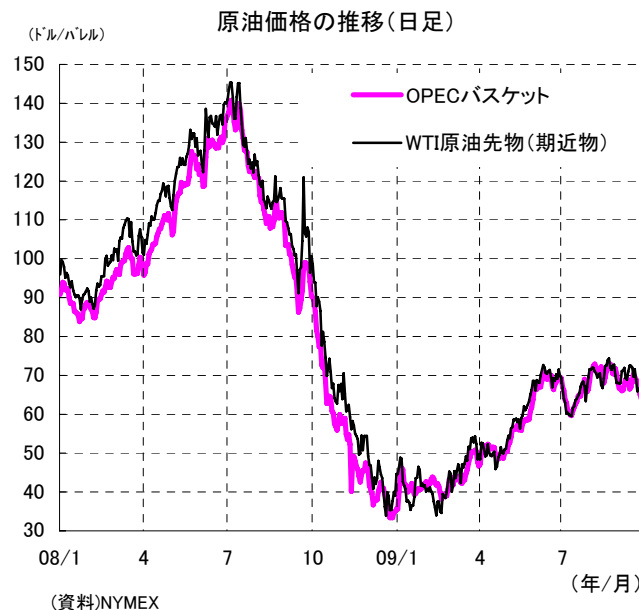
BOEは、量的緩和政策を当面継続する見通し。

英10年債利回りは、景気低迷が金利低下に作用するものの、景気刺激策などに伴う財政悪化を主因に、上昇圧力が強まる見通し。



(参考) 原油価格を巡る動き－ 1

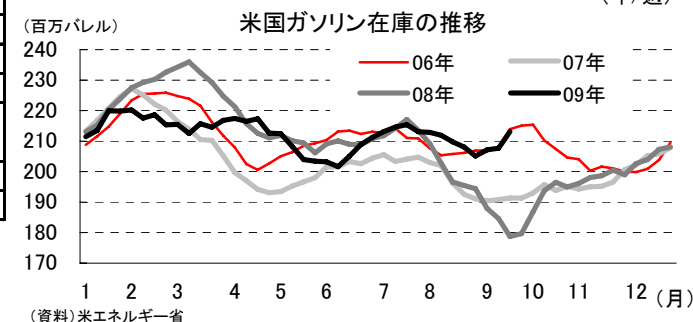
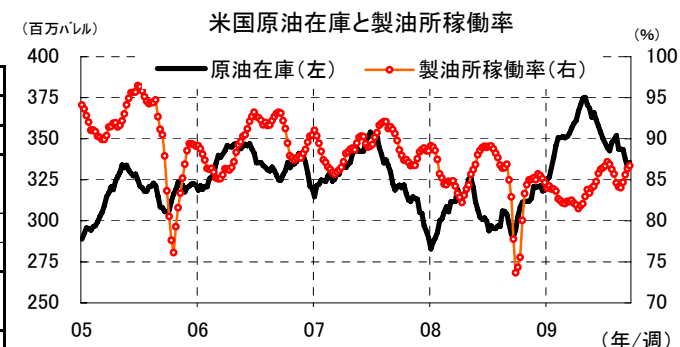
WTI先物は、70ドルを挟み一進一退の展開に



最近の原油市場を巡る動き

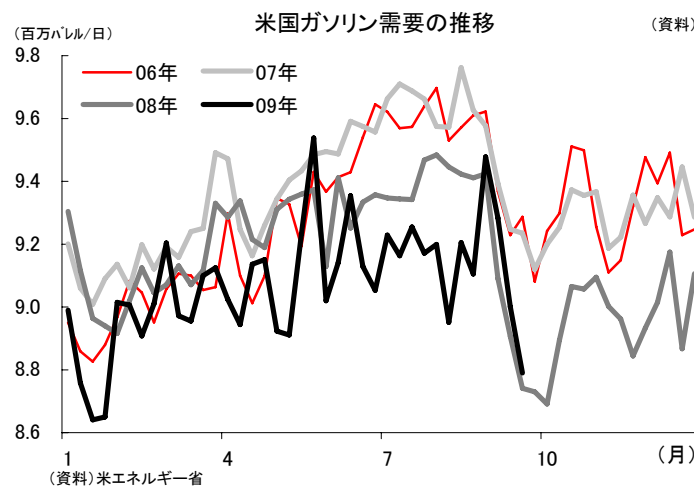
9/1	米石油協会、原油在庫は前週比▲319万バレル
2	英石油大手BP、メキシコ湾で巨大油田を発見
4	米国雇用統計、8月の失業率は9.7%
10	OPEC、原油生産枠の据置を決定 アンゴラ石油相、「1バレル＝70ドルは容認できる水準」 IEA、10年の世界石油需要予測を2ヵ月連続で上方修正 米エネルギー省、ガソリン在庫は前週比+207万バレル
15	OPEC、09年、10年の世界原油需要見通しを上方修正 米国、8月の小売売上高は前月比+2.7%
16	米エネルギー省、原油在庫は前週比▲473万バレル
21	米国、8月の景気先行指標総合指数が5ヵ月連続プラス
22	サウジアラビア石油相、「2010年に減産する必要なし」
23	米エネルギー省、原油在庫は前週比+286万バレル
25	サウジアラビア石油相、「原油価格は1バレル＝75ドルが適当。レンジでは70-80ドル」
27	イラン、短距離ミサイルを試射
30	米石油協会、原油在庫は前週比+276万バレル

(資料)Bloombergなど各種報道



<9月の原油市況>

9月の原油相場は、70ドルを挟んだ一進一退の展開となった。
上旬から中旬にかけては、景気回復への期待感やドル安の進行を受け、緩やかに上昇したものの、需給緩和懸念が根強く残っており、持続的な上昇にはつながらず。月末にかけては、弱含みで推移した。



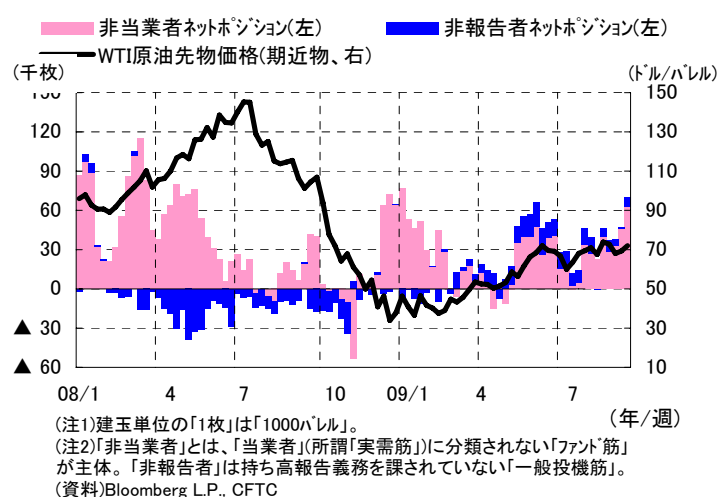
<原油需給動向>

9月の原油在庫は減少トレンドが持続。製油所稼働率も88.6%(9月平均)と、例年をやや下回る水準まで持ち直しつつあり、原油需給は改善の兆し。
もっとも、ガソリン需要はドライブ・シーズンの終了に伴い、昨秋のリーマン・ショック直後に迫る水準まで落ち込むなど基調は弱く、ガソリン在庫は積み上がる方向。需給緩和懸念は依然払拭されず。

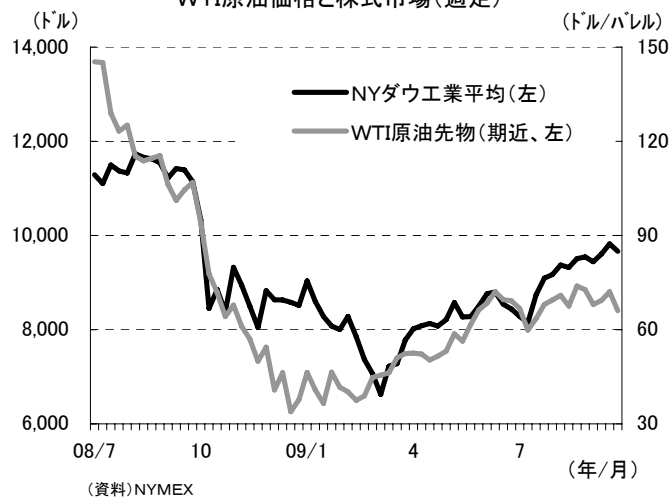
(株)日本総合研究所 海外経済展望 2009年10月

(参考) 原油価格を巡る動き－２

投機筋の原油先物ポジション



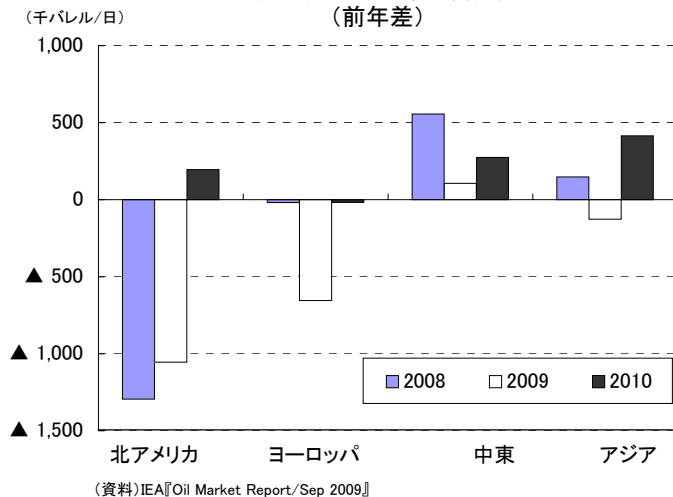
WTI原油価格と株式市場(週足)



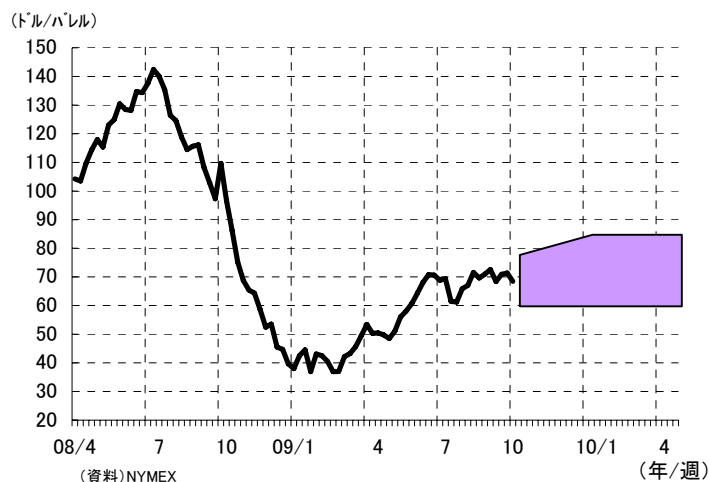
<投機筋・投機資金の動向>

ファンド筋の買いポジションは、8月に続き9月も増加。景気回復への期待感から株価が堅調に推移していること、それに伴う投機筋のリスク許容度改善が影響している模様。もともと、米国経済の本格回復への道筋は依然として不透明。足許では株価上昇にも一服感。こうした動きは原油価格にも影響を与える見込み。

IEA世界主要地域の原油需要見通し(前年差)



WTI原油先物価格見通し(期近物、週平均)



<原油価格見通し>

WTI先物は、当面横ばい圏で推移する見通し。①景気回復への期待感、②中国をはじめとする新興国での需要増、③ドル安などが押し上げ要因として作用する見込み。もともと、①欧米をはじめとする先進国の景気低迷が続く見通しであること、②持続的な株高が見込み薄なもので投資マネーのリスク許容度の改善余地は限定的とみられることから、先行きも70ドル台を中心に一進一退の展開となる公算大。

内外市場動向 (2009年 9 月)

	ﾄﾞﾙ金利						円金利						ﾏﾙｸ金利		為替相場								株式相場			石油 (WTI) 先物 (\$/B)	金 (COMEX) 先物 (\$/TO)	CRB 商品 指数		
	Fed Fund O/N		ユー・ロ・ ﾄﾞﾙ	ユー・ロ・\$ 先物 価格	10年 国債 金利	30年 国債 金利	T-Bond 先物 価格	無担 ｺｰﾙ O/N	CD 3M	ユー・ロ・\$ 3M	ユー・ロ・\$ 先物 価格	円・円 ｽワｯﾌﾟ 5 Y	10年 国債 金利	円債 先物 価格	ユー・ロ・ ﾏﾙｸ 3ｶ月	10年 国債 金利	円/ﾄﾞﾙ 東京 17:00	対ﾄﾞﾙ(NY 終値)				対円(NY 終値)			日経平均 225種 (円)				NY ﾀﾞｳ 工業株 (ﾄﾞﾙ)	NASDAQ (ﾄﾞﾙ)
	終値	実効	3ｶ月															円	EUR	SFr	STG	EUR	SFr	STG						
2009年				(Mar)			(Dec)				(Jun)			(Sep)													(Oct)	(Dec)		
8/31	0.15	0.15	0.55	99.29	3.40	4.18	119.24	0.110	0.48	0.54	99.51	0.83	1.31	139.13	0.80	3.26	92.77	93.03	1.4331	1.0590	1.6276	133.31	87.85	151.43	10492.53	9496.28	2009.06	69.96	953.5	253.68
9/1	0.16	0.15	0.55	99.31	3.36	4.19	120.00	0.107	0.47	0.54	99.52	0.82	1.29	139.23	0.79	3.24	93.26	92.88	1.4221	1.0662	1.6159	132.05	87.14	150.12	10530.06	9310.60	1968.89	68.05	956.5	248.98
2	0.20	0.16	0.45	99.34	3.31	4.12	121.05	0.112	0.46	0.54	99.53	0.80	1.31	139.44	0.78	3.23	92.65	92.22	1.4264	1.0612	1.6271	131.55	86.97	150.04	10280.46	9280.67	1967.07	68.05	978.5	249.63
3	0.15	0.15	0.55	99.34	3.34	4.16	120.22	0.100	0.46	0.54	99.54	0.80	1.31	139.36	0.78	3.24	92.43	92.65	1.4254	1.0620	1.6333	132.04	87.20	151.30	10214.64	9344.61	1983.20	67.96	997.7	248.74
4	0.16	0.15	0.55	99.31	3.44	4.27	119.02	0.101	0.46	0.54	99.54	0.82	1.33	139.10	0.76	3.24	92.86	93.02	1.4293	1.0605	1.6394	132.95	87.71	152.49	10187.11	9441.27	2018.78	68.02	996.7	247.58
5																														
6																														
7	close	close	0.55	close	3.44	4.27	close	0.099	0.45	0.54	99.53	0.85	1.36	138.69	0.76	3.23	93.23	93.01	1.4336	1.0597	1.6348	133.36	87.77	152.04	10320.94	close	close	close	close	close
8	0.13	0.15	0.55	99.35	3.48	4.32	118.19	0.097	0.45	0.54	99.54	0.83	1.33	139.08	0.75	3.27	92.38	92.36	1.4485	1.0471	1.6489	133.76	88.18	152.23	10393.23	9497.34	2037.77	71.10	999.8	252.57
9	0.15	0.15	0.55	99.37	3.47	4.33	118.11	0.098	0.45	0.54	99.54	0.83	1.33	139.26	0.75	3.36	92.49	92.06	1.4561	1.0406	1.6542	134.10	88.45	152.31	10312.14	9547.22	2060.39	71.31	997.1	253.22
10	0.15	0.16	0.55	99.38	3.35	4.20	120.12	0.097	0.45	0.54	99.54	0.83	1.33	138.93	0.74	3.30	92.16	91.77	1.4579	1.0389	1.6652	133.77	88.33	152.84	10513.67	9627.48	2084.02	71.94	996.8	255.18
11	0.15	0.15	0.55	99.38	3.35	4.18	120.16	0.096	0.45	0.53	99.57	0.82	1.30	139.15	0.73	3.24	90.93	90.72	1.4570	1.0384	1.6664	132.18	87.37	151.17	10444.33	9605.41	2080.90	69.29	1006.4	251.12
12														(Dec)																
13																														
14	0.15	0.16	0.50	99.36	3.42	4.23	119.27	0.102	0.45	0.53	99.59	0.81	1.29	139.26	0.72	3.26	90.58	90.93	1.4624	1.0348	1.6571	132.99	87.90	150.66	10202.06	9626.80	2091.78	68.86	1001.1	252.67
15	0.25	0.17	0.50	99.34	3.45	4.27	119.06	0.099	0.45	0.53	99.57	0.83	1.32	138.97	0.72	3.29	91.11	91.06	1.4661	1.0349	1.6491	133.51	87.97	150.18	10217.62	9683.41	2102.64	70.93	1006.3	252.67
16	0.25	0.17	0.50	99.32	3.47	4.26	118.29	0.104	0.45	0.53	99.56	0.83	1.32	138.80	0.72	3.34	90.28	90.89	1.4712	1.0316	1.6489	133.75	88.12	149.87	10270.77	9791.71	2133.15	72.51	1020.2	262.91
17	0.17	0.16	0.55	99.34	3.38	4.17	120.03	0.106	0.45	0.53	99.55	0.85	1.34	138.59	0.72	3.37	90.56	91.05	1.4740	1.0285	1.6446	134.21	88.53	149.80	10443.80	9783.92	2126.75	72.47	1013.5	261.93
18	0.18	0.16	0.55	99.29	3.46	4.22	119.09	0.106	0.45	0.53	99.54	0.86	1.34	138.55	0.71	3.38	91.24	91.29	1.4710	1.0300	1.6271	134.29	88.63	148.54	10370.54	9820.20	2132.86	72.04	1010.3	259.99
19																												(Nov)		
20																														
21	0.17	0.15	0.55	99.32	3.48	4.23	119.01	close	close	close	close	close	close	close	0.72	3.38	close	92.03	1.4675	1.0326	1.6212	135.04	89.11	149.18	close	9778.86	2138.04	69.71	1004.9	254.31
22	0.25	0.15	0.55	99.36	3.44	4.20	119.05	close	close	close	close	close	close	close	0.71	3.40	close	91.14	1.4791	1.0239	1.6356	134.83	89.03	149.06	close	9829.87	2146.30	71.55	1015.5	259.15
23	0.17	0.15	0.45	99.43	3.42	4.20	119.22	close	close	close	close	close	close	close	0.71	3.37	close	91.33	1.4731	1.0272	1.6348	134.46	88.89	149.30	close	9748.55	2131.42	68.97	1014.4	256.52
24	0.13	0.14	0.45	99.41	3.38	4.17	119.31	0.118	0.45	0.53	99.55	0.84	1.32	138.82	0.70	3.31	90.63	91.30	1.4661	1.0295	1.6062	133.85	88.69	146.61	10544.22	9707.44	2107.61	65.89	998.9	251.25
25	0.13	0.13	0.45	99.33	3.32	4.09	120.28	0.107	0.45	0.53	99.54	0.84	1.31	139.04	0.70	3.26	90.60	89.65	1.4688	1.0277	1.5955	131.68	87.23	143.04	10265.98	9665.19	2090.92	66.02	991.6	250.50
26																														
27																														
28	0.10	0.13	0.55	99.36	3.28	4.03	121.14	0.097	0.45	0.53	99.54	0.84	1.28	139.31	0.70	3.25	89.57	89.63	1.4621	1.0326	1.5887	131.05	86.81	142.37	10009.52	9789.36	2130.74	66.84	994.1	251.94
29	0.10	0.11	0.55	99.35	3.29	4.02	121.20	0.098	0.45	0.54	99.54	0.83	1.28	139.37	0.70	3.23	89.71	90.11	1.4585	1.0364	1.5960	131.39	86.92	143.81	10100.20	9742.20	2124.04	66.71	994.4	252.13
30	0.02		0.55	99.38	3.31	4.05	121.12	0.103	0.44	0.54	99.53	0.85	1.30	139.34	0.71	3.22	89.75	90.11	1.4585	1.0364	1.5960	131.39	86.92	143.81	10133.23	9712.28	2122.42	70.61	1009.3	259.39
10/1																														
2																														
3																														
4																														
5																														
9月AVG	0.16	0.15	0.53	99.35	3.39	4.19	119.31	0.102	0.45	0.53	99.54	0.83	1.31	139.07	0.73	3.29	91.39	91.42	1.4561	1.0400	1.6312	133.10	87.90	149.13	10302.87	9634.97	2084.75	69.47	1000.2	253.92

内外市場データ（月中平均）

	短期金利		ユーロ円(TIBOR)		円・円スワップ			国債	プライムレート		為替相場		日経平均	米国市場				欧州市場	
	公定歩合 (%)	無担0/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$	¥/Eur	株価 (円)	F F 0/N	ユーロ3ヵ月	10年国債	N Y ダウ 工業株	ユーロ3ヵ月	10年国債
06/2	0.10	0.001	0.10	0.11	0.49	1.15	1.75	1.56	1.375	2.00	117.89	140.77	16187.64	4.49	4.75	4.56	10971.19	2.60	3.49
06/3	0.10	0.002	0.12	0.14	0.68	1.37	1.91	1.69	1.375	2.10	117.31	140.98	16311.54	4.59	4.91	4.72	11144.45	2.72	3.66
06/4	0.10	0.002	0.13	0.19	0.81	1.58	2.14	1.90	1.375	2.45	117.11	143.56	17232.97	4.77	5.05	4.98	11234.68	2.79	3.92
06/5	0.10	0.020	0.19	0.27	0.89	1.60	2.15	1.91	1.375	2.50	111.51	142.54	16322.24	4.93	5.18	5.10	11333.88	2.89	3.98
06/6	0.10	0.036	0.31	0.40	0.88	1.50	2.06	1.86	1.375	2.45	114.53	145.14	14990.31	5.00	5.38	5.10	10997.97	2.99	3.99
06/7	0.40	0.155	0.40	0.48	0.94	1.57	2.12	1.90	1.375	2.65	115.67	146.72	15147.55	5.25	5.49	5.08	11032.48	3.10	4.02
06/8	0.40	0.250	0.43	0.51	0.89	1.48	2.02	1.81	1.625	2.50	115.88	148.47	15786.78	5.25	5.40	4.87	11257.35	3.23	3.89
06/9	0.40	0.261	0.43	0.50	0.77	1.27	1.84	1.67	1.625	2.30	117.01	149.11	15934.09	5.25	5.38	4.71	11533.60	3.34	3.76
06/10	0.40	0.254	0.44	0.52	0.85	1.37	1.92	1.76	1.625	2.35	118.66	149.66	16532.70	5.25	5.36	4.72	11963.12	3.50	3.80
06/11	0.40	0.257	0.47	0.56	0.91	1.36	1.87	1.69	1.625	2.30	117.35	151.13	16101.07	5.25	5.36	4.59	12185.15	3.60	3.73
06/12	0.40	0.255	0.53	0.60	0.92	1.34	1.77	1.63	1.625	2.35	117.30	154.92	16790.21	5.24	5.35	4.56	12377.62	3.60	3.73
07/1	0.40	0.267	0.55	0.61	0.91	1.37	1.84	1.70	1.625	2.40	120.58	156.56	17286.32	5.26	5.35	4.75	12512.89	3.75	4.03
07/2	0.75	0.357	0.57	0.63	0.91	1.36	1.84	1.70	1.625	2.30	120.45	157.60	17741.23	5.26	5.35	4.72	12631.48	3.82	4.05
07/3	0.75	0.509	0.67	0.70	0.93	1.31	1.76	1.61	1.875	2.20	117.28	155.29	17128.37	5.26	5.34	4.56	12268.53	3.89	3.95
07/4	0.75	0.511	0.65	0.70	0.97	1.37	1.82	1.67	1.875	2.25	118.83	160.36	17469.81	5.24	5.34	4.68	12754.80	3.98	4.16
07/5	0.75	0.521	0.65	0.72	1.04	1.41	1.84	1.67	1.875	2.25	120.73	163.19	17595.14	5.25	5.34	4.74	13407.76	4.07	4.29
07/6	0.75	0.507	0.69	0.77	1.19	1.66	2.08	1.88	1.875	2.45	122.62	164.48	17942.18	5.25	5.35	5.10	13480.21	4.15	4.58
07/7	0.75	0.499	0.75	0.83	1.21	1.66	2.10	1.88	1.875	2.55	121.59	166.68	17974.77	5.26	5.35	4.99	13677.89	4.22	4.52
07/8	0.75	0.485	0.80	0.87	1.11	1.43	1.87	1.66	1.875	2.55	116.72	158.98	16460.95	5.04	5.52	4.68	13239.71	4.55	4.30
07/9	0.75	0.510	0.84	0.90	1.08	1.36	1.79	1.60	1.875	2.25	115.02	159.64	16235.39	4.97	5.53	4.51	13557.69	4.74	4.24
07/10	0.75	0.506	0.84	0.91	1.10	1.37	1.83	1.65	1.875	2.45	115.74	164.74	16903.36	4.75	5.15	4.51	13901.28	4.68	4.29
07/11	0.75	0.500	0.85	0.91	1.02	1.27	1.71	1.51	1.875	2.20	111.21	163.28	15543.76	4.50	5.02	4.14	13200.58	4.64	4.10
07/12	0.75	0.497	0.86	0.91	0.97	1.24	1.70	1.53	1.875	2.30	112.34	163.50	15545.07	4.22	5.17	4.09	13406.99	4.85	4.24
08/1	0.75	0.502	0.85	0.89	0.83	1.09	1.60	1.42	1.875	2.10	107.66	158.14	13731.31	3.93	3.93	3.72	12538.12	4.48	4.05
08/2	0.75	0.504	0.85	0.88	0.89	0.96	1.64	1.44	1.875	2.15	107.16	158.18	13547.84	2.97	3.12	3.73	12419.57	4.36	3.96
08/3	0.75	0.511	0.86	0.89	0.92	1.08	1.51	1.30	1.875	2.10	100.79	156.28	12602.93	2.60	2.85	3.48	12193.88	4.60	3.81
08/4	0.75	0.506	0.84	0.88	0.98	1.16	1.59	1.41	1.875	2.10	102.49	161.53	13357.70	2.26	3.02	3.64	12656.63	4.78	4.05
08/5	0.75	0.505	0.84	0.88	1.18	1.47	1.87	1.67	1.875	2.40	104.14	162.05	13995.33	1.99	2.84	3.87	12812.48	4.86	4.20
08/6	0.75	0.509	0.84	0.89	1.30	1.62	1.99	1.75	1.875	2.45	106.90	166.23	14084.60	2.00	2.95	4.08	12056.67	4.94	4.55
08/7	0.75	0.503	0.85	0.90	1.18	1.44	1.82	1.60	1.875	2.40	106.81	168.35	13168.91	2.02	3.00	3.97	11322.38	4.96	4.50
08/8	0.75	0.504	0.85	0.89	1.01	1.26	1.66	1.45	1.875	2.25	109.28	163.75	12989.35	1.99	3.00	3.88	11530.75	4.96	4.22
08/9	0.75	0.495	0.85	0.90	1.05	1.31	1.69	1.48	1.875	2.30	106.75	153.25	12123.53	1.86	3.95	3.68	11114.08	5.02	4.10
08/10	0.50	0.487	0.88	0.91	1.02	1.27	1.55	1.50	1.875	2.35	100.33	133.49	9117.03	1.01	5.31	3.78	9176.71	5.11	3.90
08/11	0.50	0.301	0.82	0.86	0.89	1.13	1.48	1.46	1.675	2.40	96.81	123.25	8531.45	0.39	3.11	3.46	8614.55	4.23	3.57
08/12	0.30	0.211	0.86	0.88	0.85	1.02	1.32	1.31	1.675	2.40	91.28	122.79	8463.62	0.17	2.47	2.40	8595.56	3.29	3.06
09/1	0.30	0.120	0.73	0.78	0.75	0.94	1.26	1.25	1.475	2.25	90.41	119.68	8331.49	0.15	1.73	2.47	8396.20	2.45	3.09
09/2	0.30	0.111	0.71	0.77	0.72	0.89	1.19	1.29	1.475	2.25	92.50	118.33	7694.78	0.22	1.65	2.85	7749.01	1.96	3.17
09/3	0.30	0.100	0.68	0.75	0.74	0.91	1.25	1.30	1.475	2.25	97.87	127.44	7764.58	0.18	1.62	2.80	7235.47	1.63	3.06
09/4	0.30	0.104	0.62	0.72	0.75	0.99	1.39	1.44	1.475	2.30	99.00	130.50	8767.96	0.15	1.49	2.90	7992.12	1.42	3.19
09/5	0.30	0.102	0.58	0.70	0.69	0.94	1.36	1.44	1.475	2.10	96.30	131.92	9304.43	0.17	1.23	3.30	8398.37	1.28	3.42
09/6	0.30	0.104	0.56	0.68	0.68	0.92	1.41	1.47	1.475	2.10	96.52	135.46	9810.31	0.21	1.07	3.70	8593.00	1.23	3.55
09/7	0.30	0.102	0.56	0.67	0.62	0.86	1.37	1.34	1.475	1.90	94.50	133.00	9691.12	0.16	0.91	3.53	8679.75	0.95	3.36
09/8	0.30	0.106	0.55	0.66	0.60	0.88	1.46	1.37	1.475	1.95	94.84	135.40	10430.35	0.16	0.69	3.57	9375.06	0.83	3.33
09/9	0.30	0.102	0.53	0.65	0.56	0.83	1.41	1.31	1.475	1.80	91.49	132.80	10302.87	0.15	0.53	3.39	9634.97	0.73	3.29

(注) 公定歩合とプライムレートは月末値。